

成功者に学ぶ“中小企業の事業承継”

～理念×経営×議決権×歴史の承継 プラスα～

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY INSTITUTE OF BUSINESS AND ACCOUNTING



関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科

■ビジネススクール(経営戦略専攻)

■アカウンティングスクール(会計専門職専攻)

大同生命 寄付講座

成功者に学ぶ“中小企業の事業承継”～理念×経営×議決権×歴史の承継 プラスα～

開催趣旨

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科ビジネススクールでは、これからの革新的な企業経営に求められる高度な専門的知識とグローバルな視点を備えたプロフェッショナルの養成を目指しています。このたびは、大同生命保険株式会社のご協力を得て「成功者に学ぶ“中小企業の事業承継”」をテーマに公開講座を開講する運びとなりました。持続的成長を可能にする企業経営の戦略として不可欠となっている「事業承継」にスポットをあて、理念×経営×議決権×歴史の承継のみならず、戦略的思考に基づく経営者の決断力と実効力の神髄を学び、またプラスαとしての新たな組織構築戦略について理論的に考察していきます。本研究科の特色である「理論と実践の融合」を感じていただきたいと思っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

| | | |
|---|---|--|
| 会場 | アプローズタワー13階 会議室1・2 [大阪市北区茶屋町19-19 関西学院大学 大阪梅田キャンパス] | |
| 定員 | 100名 ※先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます。 | |
| 受講料 | 3,000円 (資料・懇親会費を含みます) | |
| <div style="text-align: center;"> 11 / 9 土曜日 </div> | 13:00～13:30 | 受付 (アプローズタワー13階 会議室1・2) |
| | 13:30～14:10 | 講演 「事業承継の考え方 —戦略的思考によるこれからの企業経営—」 佐竹 隆幸 (関西学院大学経営戦略研究科長・教授) |
| | 14:15～15:15 | 講演 「後継者の育成と事業承継の計画 —事業再構築のチャンス—」 平位 稔之氏 (太平工材株式会社代表取締役・中小企業診断士) コーディネーター 佐竹 隆幸 (関西学院大学経営戦略研究科長・教授) |
| | 15:30～16:30 | 講演 「後継者からの視点 —承継は発展のチャンス—」 山田 淳仁氏 (株式会社酒商山田 代表取締役) |
| | 16:45～18:15 | パネルディスカッション 「何から始めればいいのか？」 ～事業承継を経験した経営者から学ぶ現経営者と後継者のための事業承継 はじめの第一歩～ パネリスト (順不同) 植山 展行氏 (植山織物株式会社 代表取締役) 澤田 脩一氏 (サワダ精密株式会社 取締役会長) 澤田 洋明氏 (サワダ精密株式会社 代表取締役社長) コーディネーター 小川 雅弘氏 (小川雅弘中小企業診断士事務所 所長) |
| | 18:15～18:30 | 経営戦略研究科の紹介 佐竹 隆幸 (関西学院大学経営戦略研究科長・教授) |
| | 19:00～20:30 | 懇親会 会場:新阪急ホテル「月の間」 |

ごあいさつ —寄付講座開設にあたって—

大同生命は、「中小企業の継続的な発展を応援していきたい」という想いをお伝えする取組みとして、創業100周年を迎えた2002年度より、全国各地の大学で寄付講座を開催してまいりました。

これまでに受講されたみなさまからは大変ご好評いただいております。関西学院大学様では通算13回目の開催となります。

未来に向けてこれからも中小企業のみならずともに歩んでいくために、当講座をひとりでも多くの方にお役立ていただけるよう支援してまいりますので、お誘い合わせのうえご受講いただければ幸いです。



大同生命保険株式会社

講座概要

14:15~15:15

講演 「後継者の育成と事業承継の計画 -事業再構築のチャンス-」

太平工材は姫路市を中心に兵庫県西部を地盤とするステンレス・アルミニウムの専門商社です。自社で加工・配送も行いお客様からは「材料屋さん」と呼ばれている存在です。1976年創業で現在社員は80名、年間の売上高は43億円です。

私は大学在学中に、アルバイト先で妻と出会い、お付き合いをするようになり、大学卒業と同時に妻の父が創業したこの太平工材に入社いたしました。いわゆる娘婿としての事業承継者となります。

2007年に社長就任し、離職率が高かった同社で幹部社員の育成・社員研修を積極的に展開して参りました。新工場建設により事業領域を拡大し、並行して人材育成をさらに強化しております。事業承継前の体質を脱却し、事業承継後は戦略的に人材育成を計画的に進め、社員レベルを向上させるとともに全社員参加の研修実施、職場環境の改善（託児ルームや食堂）、あわせて新工場の完成で利益水準を高めてきました。

普通のサラリーマンの家に生まれ、将来社長になるとは夢にも思っていませんでした。今日は、そんな私が娘婿として事業を承継し、後継者の育成と事業承継の計画を中心に戦略的に展開してきた経験に基づいてお話しさせていただきます。



ひらい としゆき
平位 稔之氏

太平工材株式会社 代表取締役
中小企業診断士

- 1967年 三重県名張市生まれ。
- 1986年 三重県立上野高等学校卒業。
- 1990年 関西学院大学 社会学部卒業。
- 1990年 太平工材株式会社入社。
- 2007年 太平工材株式会社代表取締役就任。
- 2015年 兵庫県立大学大学院経営研究科卒業。

15:30~16:30

講演 「後継者からの視点 -承継は発展のチャンス-」

1931年、船舶食料品納入業・酒類販売小売業を祖父 山田政市が山田商店として創業。1988年、3代目の父 康二が病に倒れ、1989年、家業の酒屋を継承しました。

継承後、業界の流れと反対方向のビジネスを目指すと共に、「日本の酒」に特化し業界の非常識に挑戦してきました。全国の小さく無名の酒蔵の特徴あるお酒を発掘し、地元で育てると共に、顧客や志を同じくする飲食店とスクラムを組んで需要と付加価値創りに邁進し、店舗については異業種からヒントを得て、発想の転換をし、ターゲットを明確にして特徴ある店舗を展開し、顧客層を広げました。

2016年には卸免許を取得。今までにないホールセール事業を展開し、現在全国90店の一般小売店の事業をバックアップしています。また本年6月、インバウンド需要の取り込みと新しい顧客開拓を目指し、他企業との提携モデル「日本酒店」をプロデュースし、世界に向けて日本の酒の魅力の発信を始めました。独自の経営方針を持ち、「小さなこと」の積み重ねと期待値を超える仕事の積み重ねが重要だと考えています。

本日は、酒類販売小売業を継承した私が、「捨てること」「集中すること」の戦略に取り組み、同業者と互いに戦わずに経営の特色を出すかという「戦わない経営」を目指したこの30年間の取り組みと、現在進めている事業承継についてお話ししたいと思います。



やまだ じゆんじ
山田 淳仁氏

株式会社酒商山田 代表取締役

- 1958年 広島市生まれ。青山学院大学経営学部卒業後、安田火災海上保険（現 損保ジャパン日本興亜）入社。
- 1989年 家業のヤマダ酒店に入店。
- 2004年 株式会社 酒商山田を設立し専務取締役に就任。
- 2005年 代表取締役に就任。
- 2019年 県立広島大学大学院経営管理研究科修了 現在に至る。
- 2010、2012、2019年 広島商工会議所・広島市「いい店ひろしま」を3店舗が受賞。
- 2012年 中国NBC「ニュービジネス大賞特別賞」を受賞。
- 2013年 経済産業省「がんばる中小企業300社」に選定。
- 2017年 経済産業省「地域未来牽引企業」に選定。

16:45~18:15

パネルディスカッション

「何から始めればいいのか？」

～事業承継を経験した経営者から学ぶ現経営者と後継者のための事業承継 はじめの第一歩～

持続可能な経営を確立するうえで、「円滑な事業承継」を実効することが不可欠となっている。後継者難によって中小企業の廃業が進めば、従来から市場や顧客に提供していた製品・サービス、また技術・技能が失われるだけでなく、地域の「雇用と納税」の苗床を失うこととなり、日本経済全体にとっても大きな損失となる。

中小企業の事業承継は、少なくとも10年かかるといわれている。いわゆる経営の三種の神器である『創業の志』『のれん（信用）』『屋号（ブランド）』の承継者を見つける必要がある。本質的に重要なのは、中小企業経営の「質」を形成する経営理念であり、育成してきた人材である。「質」の担保にはサステナビリティの実効性を高める手段としての事業承継が重要となる。

今回、事業承継する側、事業承継を受けた側のそれぞれの立場から、実際の事業承継プロセスにおける悩みや問題、戦略的思考に基づく課題解決策につき語る。さらに、覚悟と情熱をもった経営者としての決断と実効、事業承継の今後の在り方について示唆するとともに、コーディネーターが理論的考察を交えながら事業承継の本質を明らかにしていく。

パネリストのご紹介



■ コーディネーター

おがわ まさひろ
小川 雅弘氏

小川雅弘中小企業診断士事務所 所長
兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授
産業能率大学総合研究所兼任講師
日本中小企業学会所属

中小企業診断士。自身の身内に商売人が多く、「日々の小さな改善の積み重ねが大きな成果につながる」ことをコンサルティングポリシーとしている。
2代目3代目社長のクライアントや友人経営者も多く、後継者からの良き相談者として活動している。父親が50年近い経歴をもつ中小企業診断士でもあり、本人も事務所の後継者である。



■ パネリスト

うえやま のぶゆき
植山 展行氏

植山織物株式会社 代表取締役
植山グループ 代表

- 1985年7月生まれ。
- 2008年3月 兵庫県立大学経営学部事業創造学科卒業。
- 2008年4月 キヤノンマーケティングジャパン株式会社入社。
- 2011年6月 植山グループ入社 社長就任。



■ パネリスト

さわだ しゅういち
澤田 脩一氏

サワダ精密株式会社 取締役会長
姫路商工会議所参与
日本政策金融公庫播州友の会常任幹事

1947年生まれ。1984年4月「サワダ精密」創業。1989年10月株式会社に法人成り。
2004年ひょうご経営革新賞受賞。2013年5月代表取締役退任、取締役会長就任。
2016年9月兵庫県立大学大学院経営研究科修了（経営管理修士（専門職））。
2016年4月兵庫県立大学大学院経営研究科博士後期課程入学（現在在籍中）。



■ パネリスト

さわだ ひろあき
澤田 洋明氏

サワダ精密株式会社 代表取締役社長

- 2000年4月 大学卒業後、地元信用金庫に入庫。
- 2004年4月 サワダ精密入社。
- 2009年12月 現場経験後、取締役就任。
- 2012年3月 常務取締役就任。
- 2013年6月 代表取締役社長就任。

コーディネーター



さ たけ たか ゆき
佐竹 隆幸

関西学院大学 経営戦略研究科長・教授

1960年生まれ、博士（経営学） 関西学院大学卒業、日本中小企業学会会長、兵庫県参与、兵庫県立大学名誉教授
専攻は、中小企業、地域振興、企業倫理
主著に、編著書『現代中小企業の海外事業展開』ミネルヴァ書房（2014年4月）、
編著書『現代中小企業のソーシャル・イノベーション』同友館（2017年4月）、著書『中小企業存立論』ミネルヴァ書房（2008年4月）などがある。

懇親会

講座終了後に異業種交流を兼ねた懇親会を行います。

会場：新阪急ホテル「月の間」

成功者に学ぶ“中小企業の事業承継”

～理念×経営×議決権×歴史の承継 プラスα～

申し込み方法【申込締切:10月31日(木)】

- ① 関西学院大学経営戦略研究科ウェブサイト
(<https://www.kwansei-iba.jp/daidoseimei2019>) から
大同生命寄付講座申し込みフォームに必要事項を入力し送信

申込ページURL
- ② 申し込み日から1週間以内に受講料(3,000円)を振り込んでください。
 - ・定員(100名)に達し次第、受付を終了いたします。
 - ・受付の終了は関西学院大学経営戦略研究科ウェブサイトにてお知らせいたします。



関西学院大学 大阪梅田キャンパス

阪急梅田駅茶屋町口下車北へ徒歩5分
大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10階・14階
TEL.06-6485-5611
https://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/

関西学院大学経営戦略研究科

21世紀の国際経済をリードする経営、会計のプロフェッショナルを養成

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 (Institute of Business and Accounting: IBA) は、社会を構成する多くの要素が複雑化・高度化するとともに、グローバル化が進む中、これからの企業経営や日本社会に求められる高度な専門知識、グローバルな視点、国際社会で通用するスキルと高い倫理観を備えた、21世紀型の経営、会計のプロフェッショナルの養成をめざします。また、博士課程後期課程を置き、研究者の養成とともに、実社会で応用性の高い研究に取り組んでいます。転換期を迎えた日本経済を再構築し、確かな未来を拓く、知性・国際性・人間性、そして倫理観を兼ね備えた真のビジネスとアカウンティングのリーダーが、ここ関西学院大学から誕生します。

フルラインの学びを提供する多様なプログラム

経営戦略研究科 (IBA)

ビジネススクール (経営戦略専攻)

企業経営戦略コース
2年修了
週末・平日夜間に
授業実施

国際経営コース
2年修了
昼間を中心に英語で
授業実施

アカウンティングスクール (会計専門職専攻)

2年修了 昼間と夜間・週末に授業実施

先端マネジメント専攻 (博士課程後期課程)

実社会との関係および実社会への貢献を重視し、マネジメントに関わる問題を幅広く扱い、実践の中から得られるさまざまな知見を理論的に解明し、その応用性を高めます。
3年修了 昼間と夜間に授業実施

詳しくは、<https://www.kwansei-ac.jp>をご参照ください。

【個人情報の取り扱いについて】

本講座の申し込み時に、ご提供いただいた個人情報は、「個人情報保護に関する法律」に基づき、本講座運営と、社会に開かれた大学として関西学院大学が提供する公開講座などの教育プログラムのご案内にのみ利用させていただきます。

大同生命寄付講座に関するお問い合わせ先

関西学院大学経営戦略研究科事務室

TEL:0798-54-6572 / FAX:0798-54-6581

E-Mail: ibaseminar@kwansei.ac.jp